

“赤い羽根”は熱海市の福祉のために使われ、地域のみなさまの笑顔につながっています。

熱海市のイチオシ事業!! “赤い羽根” 多世代食堂事業



- ・世代間の交流が減っている
- ・「子ども食堂」＝「地域の交流拠点」ということが知られていない。



- ・共同募金を活用して「だれでも食堂」を開催! 地域の人々が集まり昔あそびや食事を楽しんだ。



- ・「子ども食堂」＝だれもが立ち寄れる場所ということが広まり、世代間の交流が盛んになる。

～ほかにもいろいろ、“赤い羽根” 共同募金の使いみち～



車いすは、移動が困難な方の外出や小中学生の福祉教育のために年間約50回貸し出しています。「赤い羽根共同募金」を活用し、皆さまが安心安全に外出できるよう定期的に点検をしています。



泉小中学校の
児童・生徒さんが
“共同募金クイズ”を
作ってくれました!



せんぼうしんぶん
「泉風新聞」より

クイズ1「赤い羽根共同募金」の羽根はどうして赤色なの?

一赤には、^{あか}勇気と^{ゆうき}善い行いという^よ意味があるから^{おこな}だそうです。

クイズ2「赤い羽根共同募金」で集められたお金はどこへ行くの?

一同じ都道府県で、子どもたち、高齢者、障がい者などを支援するさまざまな福祉活動や災害支援などに役立てられるそうです。

詳しくは、HP「赤い羽根共同募金会」→“知る・調べる”→

“赤い羽根キッズクラブ”に載っています。



地域の福祉課題を解決するために必要な「目標額」をたてました。

令和7年度募金目標額 (お願い)

3,112,000円

内訳

“赤い羽根”一般募金	2,110,000円
地域歳末たすけあい募金	1,002,000円

熱海市共同募金委員会 (熱海市社会福祉協議会)

【事務局】〒413-0015 熱海中央町1-26 福祉センター2階
電話 0557-86-6339 FAX 0557-86-6341



ネットで寄付する